

令和6年度 藤枝市立稲葉小学校 グランドデザイン

藤枝の教育 豊かな学びで笑顔をつなぐ 授業で人を育てる

藤枝中学校区小中一貫教育キャッチフレーズ 「はばたけ！ ふるさとの誇りを担う子どもたち」
育てたい子ども像

○ふるさとを大切に思う子ども ○自分で考え行動する子ども ○笑顔であいさつができる子ども ○誰にでも優しくかかわる子ども

藤枝中学校教育目標「自律・探究・協調」

学校教育目標

いっしょうけんめい（自立） **な**かよく（協調） **ね**ばりよく（探究）

重点目標

自分を大事に 人を大事に 稲葉を大事に

小中一貫教育につなげる『稲葉でめざす姿』

- 自分を高めるために一生懸命取り組む、粘り強くやりぬく稲葉の子
- 人に思いやりをもって接する、優しく接する稲葉の子
- ふるさと「稲葉」を知り、ふるさと「稲葉」を語れる稲葉の子

自分を大事に 人を大事に 稲葉を大事に

学校経営の柱 連携してつなぐ「3つのつくる」 学びで地域とつなぐ「ふるさと学習」 確かな学校基盤で安心・安全な学校
子供と教職員で「稲葉小」をつくる

自己指導能力を育てる生徒指導

- ☆一人一人の子供理解に基づき、目標・活動⇄ふりかえり のサイクルをつくり、子供の成長(実感)を支える。
- あいさつ 目標や活動をつくり、実践する。
- いなばこども会議 自分たちのしたいこと、すべきことを話し合い、実践する。
- ステージ朝会 一人一人、学級が具体的なめあてをもつ。
- 「だいすき」そうじ 合い言葉をもとに、自分で考え、自分から進んで稲葉小をきれいにする。

一人一人が学びの実感をもつ授業

- ☆「まとめ・ふりかえり」をして、学びの実感をもたせる。
- 毎日の授業で「聴く力・話す力」を育てることで
つけたい資質・能力を身につける。
主体的・対話的で深い学びを実現する。
- 毎日の授業で学習問題を吟味することで
つけたい資質・能力を身につける。
児童の追究意欲を高める。
- 読書に親しむ機会の創出。「いつも机に1冊の本」
- 発表することを通して学びの実感を得る学習発表会。

つくる

自分で考えて行動する特別活動

- ☆自分で考えて行動する→自分づくり・学級づくり・学校づくり
- 係活動、委員会活動、学校行事などの場面で
 - ①主体性を大事に
 - ②子供の創造性や思考を保障し
 - ③行動力や伝える力を高めることで
→自分で考えて行動する
- ピア・サポート実践の場としての縦割り活動で、思いやりの心を育む。

稲葉を学ぶ 稲葉で学ぶ 稲葉の方から学ぶ(生活科・総合的な学習、各教科)

- 地域学習で「ふるさと稲葉」を学ぶ。瀬戸川、稲作り体験、地域探検等、「ふるさと稲葉」で学ぶ。
- 地域の方を招いて稲葉の方から「ふるさと稲葉」を学ぶ。
- 福祉活動で地域の方と交流し、自分を大事に、人を大事にする気持ちを稲葉で育む。
- ※子供たちとも1年間の学習計画を共有し、学びをつなげる。学びの足跡が見える掲示。学んだことを発信する。

藤枝中学校区小中一貫教育

学校経営の基盤

藤枝中学校区コミュニティ・スクール

- 特別支援 ○藤枝中学校区UDの見直しと継続。○一人一人の理解に基づいた支援。○保護者との継続的な情報交換。
- チーム稲葉 ○チーム稲葉の日常化。(全職員の一致団結と連携 積極的な外部連携) ○地域との連携。
- 健康・食育 ○継続的な健康教育と食育。(養護教諭と栄養教諭との連携)

藤枝中学校区小中一貫教育の充実・小中の連携、小小の連携

本年度の数値目標 ○学校が楽しい…95%(うち「そう思う」65%) ○学習していることがわかる…92%(うち「そう思う」50%)
○ふるさと学習に進んで取り組んでいる…93% ○進んであいさつをしている…93%(うち「そう思う」65%)
○先生や友達の話聞いて…92% ○友達や下級生に優しく接している…96%(うち「そう思う」65%)
○進んで読書をしている…75% 赤字は前年度達成により、同数値または数値を上げているもの。